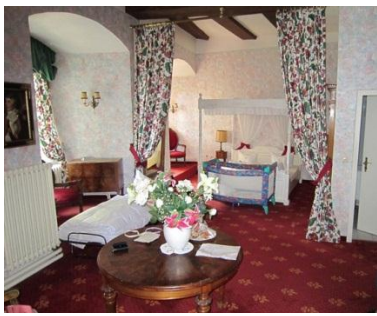




【ドイツの古城：トレンデルブルク城①】

グリム童話ラプンツェルの挿絵のモデルになった城で、その塔は写真右。塔の上から三つ編みに赤いリボンのついたラプンツェルの髪がロープのように垂下っている。城内には眺めの良いレストランがあり結構繁盛しているようだ。



【ドイツの古城：トレンデルブルク城②】

この城はホテルにもなっていて宿泊できる。4柱式ベッドがある部屋で165€。ドイツの宿泊料金は日本とそんなに変わらないように見えるが1泊1人料金ではなく1室料金。数人で泊まるなら日本より安い。鎧や肖像画が沢山あり、夜は少々怖い。



【ドイツの古城：レーヴェンブルク城】

メルヘン街道カッセルのヴィルヘルムヘーエ公園内にある城。わざと廃墟のように壊れた部分を残し中世を表現しているという。城内はガラとした広場とちょっとした展示があるだけで、何かを見学できるような城ではない。



【ドイツの古城：クロンベルク城】

宿泊可能な城。フランクフルト市内から近いと聞いたので電車で行き、ひたすら山坂をベビーカーを押してゼゼエいいながらたどり着いた。車で行くのがベストです。機会があれば一度宿泊してみたい…が、ちょっと高級ホテルのようで手が出ないかも。



【ドイツの古城？：佐々木城】

築20~30年以上の歴史を誇る佐々木城。地下の共同洗濯場、ケラー（倉庫）は歴史を感じさせる。写真左1階に見えるシャッターが車庫。愛車は中古BMW。その上階右3つの窓が佐々木家。3LDKの結構広い間取りで子供たちも走り回る広さ。

